

令和2年度 第2回家計管理・生活支援講習会を開催しました！

日時 令和3年1月9日(土) 13:30~15:30

講師：リップラボ 代表 ファイナンシャルプランナー
小木曾 浩司 氏

内 容

- ライフプランとは何か、そしてキャッシュフローシミュレーション（将来の予測収支）作成のメリットについて、分かりやすく丁寧に説明していただきました。
- ひとり親世帯等の一般的収入データを基に、ひとり親世帯をモデルにしたキャッシュフローシミュレーションの結果から、子どもさんの教育費とご自身の老後資金への対策が必要であることを課題としてあげられました。
- 教育費がいくらかかるか把握し、その対策として、児童手当や保険商品（学資・終身保険）を活用しての「貯める」方法、学費の支援を受ける補助金、貸付金、給付金、減免などの制度を高校生向け、大学生向けなどそれぞれのライフステージに応じて詳しく説明していただきました。
- 老後資金対策では、非正規から正社員へとなることで、受け取る年金額に大きな違いがあることを具体的数値で示されました。
- 最後に、「現状を変えるために、何か新しい行動を起こすことが大切です。ハードルの低いことから構いませんから行動に移せるものから始めましょう。自分一人で悩まず、利用できるものは利用しましょう。皆さまの生活が少しでも充実したものになりますよう心より願っています。」とあたたかいエールが送られました。
- 講習会のあとは、希望者3人への個別相談が行われました。
相談者様の状況や相談内容は三者三様で単純に家計管理を見直すだけで解決できない問題を抱えた方ばかりでした。改めて支援の重要性と認識変革の後押しの難しさを感じさせられました。（小木曾ファイナンシャルプランナー）

アンケート結果

- 講習会が役に立ったという回答がほとんどでした。
- 改めて母子家庭の収入等が厳しいことがわかった。手当を利用しながら少しでもお金を貯めていこうと思った。
- 不安に感じている今後の教育費について、様々な支援があることがわかった。教えてもらったホームページを調べ、キャッシュフローシミュレーションを試してみたい。
- ハードルが低いものからでかまわないので、行動に移せるものから始めましょうという言葉が印象に残った。

講習会の様子

